

TAP 研修会 for students

平成 30 年 2 月 19 日 (火) ~ 20 日 (水)

【目的】

「徳地アドベンチャー教育プログラム」(以下、TAP)の体験を通して、集団の力を借りながらコミュニケーションの楽しさや手段を学んでいくことで、人間関係の育み方を知る。また、個を振り返ることで、これからの人格形成の一助となる知識を得る。

【参加者】8名

【プログラムの内容】

1日目

- 10:00 開講式、オリエンテーション
- 10:30 セッション①「アイスブレイク等」
- 13:00 セッション②「イニシアチブ・ローエレメント等」
- 19:00 セッション③「理論、being」

2日目

- 9:00 セッション④「ハイエレメント」
- 13:00 セッション⑤「ハイエレメント・being」
- 16:00 閉講式

セッション①



午前中は、心をほぐすための活動をしたのち、「何を学びにきたのか」「チームに必要なものはなんなのか」を出し合い、午後からの活動につなげていきました。

セッション②



午後からは、ローエレメントをメインに行いました。参加者は自分のいつもの立ち位置を意識しながらそこからアドベンチャーしていました。

実習Ⅲ「実習Ⅱのつづき（ふりかえり）」



夜は、みんなで協力して課題解決をする活動をしました。お互いに声を掛け合いながら楽しんでいました。その後、TAPの基本的な理論について学びました。

セッション④



2日目はハイエレメントをしました。お互いに声を掛け合いながらチャレンジャーを精一杯支えていました。

ふりかえり



午後はハイエレメントの続きをしました。高いところで同じ恐怖を感じながら支え合うことで、仲間の大切さを学びました。最後は、ふりかえりをし、学んだことをこれからどう生かすかを考えました。

【参加者の声】

恐怖があったり、不安があったりするのにな、それを楽しかったり挑戦しようと思ったりするのは不思議だなと思いました。今後、自分がやっていきたいことや活動のヒントをもらうことができた。

【担当者より】

今年度初の大学生を対象としたTAP研修でした、参加者は同じ学校のサークルメンバーという事で、ある程度人間関係ができていた状態でのスタートでしたが、自分たちの現状を理解し、グループ内をさらに良い状態にするための方策を探す機会となったようです。また、徳地の教育事業の根底にあるTAPの考え方をボランティアにきている学生に知ってもらうことができたようでした。

課題としては、やはり参加者を集めるのが難しいと思います。今後、「コミュニケーション力の向上」をキーワードに就職支援の視点から学生対象のTAP研修会を開催するのにもニーズがあるのではと考えます。